

神戸経済・産業略年表（近代～）

慶応3年 (1868)	・兵庫開港	(1897)	・全国に占める神戸港の貿易額 輸出入総額 42%、輸出 32%、輸入 51%
明治元年 (1868)	・王政復古の号令 ・神戸運上所業務開始 (明治6年神戸税関と改称)	明治31年 (1898)	・神戸海務局設置
明治2年 (1869)	・居留地土地工事完成	明治32年 (1899)	・居留地返還 ・神戸瓦斯設立
明治3年 (1870)	・金札引替所を兵庫神戸に設置	明治33年 (1900)	・摂津電気鉄道設立（現阪神電気鉄道）
明治5年 (1872)	・通商司の設置	明治35年 (1902)	・十合百貨店、神戸に進出
明治6年 (1873)	・神戸電信局開局、阪神間電信開通	明治36年 (1903)	・鈴木商店、小野浜樟脳所設立
明治7年 (1874)	・鈴木商店開業	明治37年 (1904)	・神戸高等商業学校設立（現神戸大学）
明治11年 (1878)	・工部省、ツレジング商会経営の製鉄 所を買収し、兵庫造船所を設立	明治38年 (1905)	・六甲山にわが国初のゴルフ場完成
明治14年 (1881)	・神戸～大阪間に鉄道開通	明治39年 (1906)	・三井船舶部、門司から神戸へ移転
明治17年 (1884)	・新川運河着工（明治9年竣工）	明治40年 (1907)	・阪神電鉄、三宮～大阪間開通
明治18年 (1885)	・兵庫商法会議所（神戸商工会議所の 前身）設立	明治41年 (1908)	・神戸三菱造船所設立
明治19年 (1886)	・川崎正蔵、川崎兵庫造船所を開設	明治42年 (1909)	・鈴木商店、小林製鋼所を買収、 神戸製鋼所と改称
明治20年 (1887)	・大阪商船設立	明治44年 (1911)	・阪東調帯設立（現バンドー化学）
明治21年 (1888)	・神戸茶業組合設立	大正元年 (1912)	・上組設立
明治22年 (1889)	・日本郵船設立	大正2年 (1913)	・増田増蔵製粉所設立（現増田製粉所）
明治23年 (1890)	・川崎正蔵、兵庫造船所の払い下げを 受け、川崎造船所と改称	大正3年 (1914)	・神戸港第1期修築工事着工（第1～ 第4突堤（西半分）、大正11年竣工）
明治24年 (1891)	・神戸燐寸同業組合設立	大正4年 (1915)	・大丸、元町に開店
明治26年 (1893)	・全国に占める神戸港の貿易額 輸出入総額 28%、輸出 24%、輸入 31%	大正5年 (1916)	・神戸発動機製造設立（現神戸発動機）
明治27年 (1894)	・神戸電灯会社設立（全国で2番目）	大正6年 (1916)	・ダンロップ護謨会社設立 （現住友ゴム工業）
明治28年 (1895)	・生糸問屋神栄会社設立（現神栄）	大正7年 (1918)	・明治海運設立
明治29年 (1896)	・山陽鉄道会社設立、兵庫～明石間開通 （明治39年国有化される）		・鈴木商店より独立し、神戸製鋼所設立
明治30年	・市制実施、人口134,704人		・川崎造船所、ガントリークレーン完成
	・東海道線（新橋～神戸）全通		・日本石綿盤製造所設立（現ノザワ）
	・兼松房次郎商店開設（現兼松）		・神戸市の人口50万に達する（529,865人）
	・都賀浜麻布会社設立（現小泉製麻）		・第1次世界大戦勃発
	・淡河川疎水竣工		・神戸の海運界活況を呈する（大正4 ～7年の間に船会社78社設立）
	・日本郵船、神戸～ボンベイ（ムンバイ）間 に航路開設（わが国初の遠洋定期航路）		・神戸港の貿易額、わが国第1位に
	・山陽鉄道、神戸～広島間開通		・全国に占める神戸港の貿易額 輸出入総 額38%、輸出30%、輸入51%
	・兵庫運河着工（明治32年竣工）		・神戸岡崎銀行設立（現三井住友銀行の前身）
	・神戸米穀取引所開設		・ビオフェルミン製薬設立
	・国立神戸生糸検査所設立		・川崎芳太郎、私立川崎商船学校開校 （大正9年、官立神戸高等商船学校、 昭和27年、神戸商船大学となる）
	・川崎造船所設立		・米騒動発生、鈴木商店、神戸新聞社等焼き 討ちされる
	・神戸手形交換所開設		・阪神鉄工所設立（現阪神内燃機工業）

大正8年 (1919)	・川崎汽船設立 ・神戸港第2期修築工事着工(第4突堤(東半分)、第5、第6、中、兵庫1、兵庫2の各突堤、昭和14年竣工) ・三ツ星商会調帯製造所設立(現三ツ星ベルト) ・公設市場を設置 ・市立神戸屠場開場(現中央卸売市場西部市場)	昭和11年 (1936)	・阪急三宮マーケット開店(昭和22年阪急百貨店神戸支店と改称) ・神戸銀行設立(現三井住友銀行の前身)
大正9年 (1920)	・神戸中央職業紹介所開設 ・阪急電鉄神戸線(上筒井～大阪間)開通	昭和12年 (1937)	・日中戦争勃発 ・神戸港の貿易額ピークに達する ・市内製造業従業者数98,689人 ・阪神大水害
大正10年 (1921)	・市内にゴム工場の立地著しい(大正9～11年の間にゴム工場が113新設) ・川崎三菱大争議 ・三菱造船所の電機部門が独立し、三菱電機神戸製作所設立 ・灘購買組合発足(現コープ神戸の前身)	昭和13年 (1938)	・神戸市の人口100万人に達する(1,006,100人)
大正11年 (1922)	・官立神戸高等工業学校開校(現神戸大学工学部)	昭和14年 (1939)	・川崎造船、川崎重工業と改称 ・港湾運送業の戦時統制団体相次いで設立
大正12年 (1923)	・市内製造業従業者数53,395人	昭和15年 (1940)	・太平洋戦争勃発
大正13年 (1924)	・神戸市立生糸検査所設立	昭和16年 (1941)	・兵庫機帆船運送設立(現兵機海運)
大正15年 (1926)	・日本家畜飼料設立(現日和産業)	昭和17年 (1942)	・神戸取引所生糸市場を閉鎖 ・兵庫相互銀行設立(現みなと銀行の前身)
昭和2年 (1927)	・日本燐寸工業組合設立 ・三越神戸店開業 ・鈴木商店倒産 ・金融恐慌、市内銀行に取り付け ・阪神国道開通 ・日本銀行、神戸支店開設 ・スウェーデンのマッチ・トラスト、わが国へ進出、わが国のマッチの80%を支配	昭和18年 (1943)	・神戸大空襲
昭和3年 (1928)	・神戸船主会発足 ・神戸商業会議所を神戸商工会議所と改称 ・川崎造船所兵庫工場を川崎車両として独立 ・神戸有馬電鉄(現神戸電鉄)、湊川～有馬温泉間開通	昭和20年 (1945)	・終戦 ・ガード下に闇市出現 ・神戸市の人口激減(378,592人) ・神戸港の貿易額激減(昭和12年と比べ、輸出6%、輸入30%) ・市内製造業従業者数24,872人 ・神戸貿易協会設立 ・神戸市立外事専門学校開校(現神戸市外国語大学)
昭和4年 (1929)	・世界大恐慌	昭和21年 (1946)	・三宮ジャンジャン市場誕生
昭和6年 (1931)	・満州事変勃発 ・神戸港の貿易額激減、大正14年に比べ輸出で57%、輸入で37%減少 ・モロゾフ製菓設立 ・区制を施行	昭和22年 (1947)	・民間貿易再開 ・神戸経済同友会設立
昭和7年 (1932)	・神戸中央卸売市場完成 ・マッチ工業の主体が播磨地方へ移る スウェーデンのマッチ資本、わが国から撤収	昭和23年 (1948)	・三宮センター街完成 ・平和油脂工業設立(現六甲バター)
昭和8年 (1933)	・神戸港貿易額において、輸出が輸入を上回る ・十合神戸店三宮へ移転 ・山陽電気鉄道設立	昭和24年 (1949)	・鬼塚設立(現アシックス) ・七福相互無尽設立(現みなと銀行の前身)
昭和9年 (1934)	・日本ゴム輸出組合設立	昭和25年 (1950)	・神戸博(日本貿易産業博覧会)開催 ・川崎製鉄設立(川崎重工から製鉄部門を独立) ・朝鮮戦争勃発 ・全国に占める神戸港の貿易額： 輸出入総額42%(戦後最高)、輸出45%、 輸入38%
昭和10年 (1935)	・東部内貿地帯埋立工事着工(昭和15年竣工)	昭和26年 (1951)	・生ゴムの統制解除、市内のゴム会社50数社倒産 ・市内産業の重化学工業の比重高まる、市内製造業従業者数87,624人 ・六甲山牧場開設 ・農業委員会設置
		昭和27年 (1952)	・神戸ゴム取引所開設(わが国最初のゴム取引所)
		昭和28年 (1953)	・東部海面第1工区埋立着工(昭和35年竣工)

神戸経済・産業略年表（近代～）

昭和31年 (1956)	・政令指定都市となる ・神戸市の人口再び100万人を越す(1,003,807人) ・神戸国際会館完成	(1972)	・西神工業団地着工 ・第4次共同ゴム工場完成 ・山陽新幹線新神戸駅開業
昭和32年 (1957)	・西部海面埋立第1工区着工(昭和40年竣工) ・第2阪神国道(国道43号)着工(昭和38年開通) ・須磨水族館オープン	昭和48年 (1973)	・太陽神戸銀行発足(現三井住友銀行の前身) ・神戸ファッション都市宣言
昭和33年 (1958)	・主婦の店ダイエー、三宮進出 ・新三菱重工、本社を東京へ移転	昭和49年 (1974)	・神戸産業問題研究会レポートまとまる
昭和34年 (1959)	・摩耶埠頭着工(昭和42年竣工)	昭和50年 (1975)	・全国に占める神戸港の貿易額 輸出入総額12%、輸出16%、輸入8% ・センタープラザオープン
昭和35年 (1960)	・東部海面埋立第2工区着工(昭和40年竣工) ・神戸経済振興対策調査会答申「神戸経済の現状と振興対策」	昭和51年 (1976)	・新神戸トンネル開通 ・須磨海づり公園オープン
昭和36年 (1961)	・西部海面埋立第3工区着工(昭和39年竣工)	昭和52年 (1977)	・市営地下鉄名谷～新長田間開通 ・中小企業会館オープン ・異人館ブーム起こる
昭和37年 (1962)	・東部海面埋立第3工区着工(昭和42年竣工) ・灘神戸生活協同組合設立(灘生協と神戸生協が合併、現コープこうべ)	昭和53年 (1978)	・神戸市産業振興調査会答申 「神戸経済の将来ビジョンと振興策」
昭和39年 (1964)	・西部海面埋立第2工区着工(昭和40年竣工) ・木村担設立(現キムラタン) ・農業構造改善事業着手	昭和54年 (1979)	・西神工業団地第1期分譲企業決定 ・石油消費節減実施推進本部設置 ・北野の異人館街を伝統的建造物保存区に指定 ・農村集落排水事業開始
昭和40年 (1965)	・東部海面埋立第4工区着工(昭和46年竣工) ・さんちかタウン完成 ・神戸デパート完成	昭和55年 (1980)	
昭和41年 (1966)	・市内16農協が合併、神戸市西農協、神戸市北農協として発足	昭和56年 (1981)	・神戸新交通(ポートルライナー)開業 ・ポートピア'81(神戸博)開催 ・神戸国際会議場、国際展示場オープン
昭和42年 (1967)	・六甲山トンネル開通 ・第1次、第2次共同ゴム工場完成 ・神戸証券取引所解散 ・7月豪雨で六甲山牧場など市内各地に大被害 ・第1回みのりの祭典開催	昭和57年 (1982)	・新・神戸市農業基本計画策定
昭和43年 (1968)	・神戸高速鉄道開通 ・神戸鉄工団地竣工 ・神戸木工センター竣工 ・メトロ神戸完成	昭和58年 (1983)	・神戸経済会議答申「明日をひらく先端国際都市」 ・六甲北有料道路開通 ・市営地下鉄新長田～大倉山間開通 ・ファッションタウン操業開始
昭和44年 (1969)	・川崎重工業、川崎航空機、川崎車両が合併し、川崎重工業として発足 ・第3次共同ゴム工場完成 ・中央卸売市場東部市場完成 ・神戸商工貿易センタービル完成	昭和59年 (1984)	・ワールド記念ホール完成 ・農業公園オープン ・神戸ワイン販売開始 ・平磯海づり公園オープン ・「神戸トータルファッションフェア」開催
昭和45年 (1970)	・阪神高速道路神戸～西宮間開通 ・第2神明道路開通 ・ポート・ターミナル竣工 ・サンプラザ完成 ・ほ場整備事業着手 ・東播用水農業水利事業着工	昭和60年 (1985)	・神戸天津経済貿易連絡事務所開設 ・市営地下鉄新神戸～学園都市間開通 ・ユニバーシアード神戸大会開催 ・神戸インナー工業団地1・2号完成
昭和46年 (1971)	・市電全線廃止 ・神戸市の人口130万人を突破(1,306,583人)	昭和62年 (1987)	・市営地下鉄新神戸～西神中央間全線開通 ・中央卸売市場本場改築完了 ・須磨海浜水族園オープン ・神戸チーズ館オープン
昭和47年	・阪神鉄工団地竣工	昭和63年 (1988)	・神戸市産業活性化委員会答申 「神戸市産業の高度活性化をめざして」
		平成元年 (1989)	・須磨海浜水族園「イルカライブ館」オープン ・フェスティック神戸大会開催 ・ワールドファッション・フェア開催

平成2年 (1990)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市中核農家制度の創設 ・第3次神戸市農業基本計画制定 ・太陽神戸三井銀行発足(現三井住友銀行の前身) ・六甲北有料道路全線開通 ・神戸国際コミュニティーセンター開所 	(1999)	<ul style="list-style-type: none"> ・有馬「太閤の湯殿館」オープン ・神戸ブランドプラザオープン ・くつのまちながた神戸(株)設立 ・神戸国際会館再建 ・神戸医療産業都市構想研究会設立
平成3年 (1991)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸国際展示場2号館開館 ・神戸ファッションマートオープン 	平成12年	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸空港着工 ・そごう破綻
平成4年 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸ハーバーランド街びらき ・東播用水農業水利事業完工 ・太陽神戸三井銀行、さくら銀行に改称(現三井住友銀行) ・神戸市の人口150万人を突破(12月:1,500,289人) 	(2000)	<ul style="list-style-type: none"> ・J A神戸市西、J A神戸市北など9 J Aが合併してJ A兵庫六甲発足 ・復興支援工場全棟完成 ・須磨海浜水族園「アマゾン館」オープン ・シューズプラザオープン ・神戸フィルムオフィスオープン
平成5年 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> ・アーバンリゾートフェア神戸'93開催 ・神戸市産業振興センターオープン ・フルーツフラワーパークオープン ・第1回神戸蘭展開催 ・21世紀神戸経済基本構想委員会答申 	平成13年	<ul style="list-style-type: none"> ・「神戸館(K O B E ・ P L A Z A)」が中国・上海市にオープン ・神戸経済新生会議提言「神戸経済の新生のために～『人』が活きる価値創造都市をめざして～」 ・さくら銀行と住友銀行が合併、三井住友銀行に改称
平成6年 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・関西国際空港開港 ・神戸総合輸入促進センターオープン ・国際青年会議所第49回世界会議神戸大会開催 	(2001)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸・南京経済貿易連絡事務所開設 ・神戸市の人口再び150万人を突破(6月:1,500,292人) ・神戸リエゾン・ラボオープン ・(株)神戸ながたティ・エム・オー設立
平成7年 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神・淡路大震災発生、神戸市復興対策本部設置 ・神戸経済復興委員会報告まとまる ・阪神・淡路地域復興国際フォーラム開催 ・神戸市の人口震災前より約10万人減少(1,423,830人) ・兵庫銀行破綻 ・日中上海・長江-神戸・阪神交易促進会議を開催 ・(財)阪神・淡路産業復興推進機構設立 ・第1回神戸ルミナリエ開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・市営地下鉄海岸線開通 ・神戸国際ビジネスセンターI期棟竣工 ・国民宿舎「ホテル・ド・摩耶」オープン ・六甲山牧場「まきば夢工房」オープン ・有馬温泉「銀の湯」オープン ・マリニピア神戸内に「フィッシャリーナ」オープン ・K O B E 2001 ひと・まち・みらい(神戸21世紀・復興記念事業)開催
平成8年 (1996)	<ul style="list-style-type: none"> ・みどり銀行(現みなと銀行の前身)、兵庫銀行から営業の全部譲り受け ・WHO神戸センター開所 ・人と自然の共生ゾーンの指定に関する条例制定 ・国民宿舎須磨荘「シーパル須磨」オープン ・神戸経済復興円卓会議設置 ・神戸起業ゾーンの設定及び当該ゾーンにおける支援措置に関する条例制定 ・中央卸売市場西部市場新館竣工 	平成14年	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎製鉄、N K K と経営統合 ・神戸と関西国際空港を結ぶ高速艇「K - J E T」廃止 ・神戸市雇用対策本部設置 ・先端医療センター研究棟完成 ・理化学研究所神戸研究所開設 ・神戸ロボット研究所、国際レスキューシステム研究機構・神戸ラボラトリーオープン ・有馬温泉「金の湯」オープン ・2002 F I F A ワールドカップT M、3試合を神戸で開催
平成9年 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・(財)新産業創造研究機構設立 ・神戸ファッション美術館オープン 	(2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸臨床研究情報センター開設 ・「先端医療産業特区」「国際みなと経済特区」「六甲有馬観光特区」「人と自然との共生ゾーン特区」が構造改革特区に認定 ・道の駅「淡河」を開設 ・「有馬の工房」を開設 ・ファッション都市宣言30周年記念事業を実施
平成10年 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・明石海峡大橋開通 ・水産体験学習館(マリニピア神戸さかなの学校)オープン ・第4次神戸市農漁業基本計画策定 ・復興支援工場操業開始 ・北野工房のまちオープン ・神戸・長江経済貿易連絡事務所開設 ・神戸ブランド野菜育成推進事業開始 	平成15年	
平成11年	<ul style="list-style-type: none"> ・みどり銀行と阪神銀行が合併、みなと銀行に改称 		

神戸経済・産業略年表（近代～）

平成16年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神タイガースのセントラルリーグ優勝を記念し神戸パレードを実施 ・神戸観光アクションプランを策定 ・神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター開設 ・神戸バイオメディカル創造センター開設 ・科学技術高校・神戸工科高校が開校 ・ジェットロ対日投資・ビジネスサポートセンター神戸が開設 ・神戸市CLO 融資の創設 ・神戸港と大阪港で形成する阪神港がスーパー中枢港湾に指定される。 ・ダイエーが産業再生機構に支援要請 ・神戸市人口が震災前人口を超える ・ごみと資源の6分別収集の全市実施 	平成21年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市（新長田地区）中心市街地活性化基本計画の認定 ・米国発の世界金融危機と急激な世界的不況 ・ユネスコデザイン・都市にアジアで初認定 ・市民生活を守るための経済・雇用緊急対策本部を設置 ・「こうべ買って得商品券」の発売 ・中央卸売市場再整備完了 ・国内初の新型インフルエンザ感染者の確認と「ひとまず安心」宣言 ・市民のくらしと雇用を守る過去最大規模の補正予算を実現 ・観光入込客数3000万人達成 ・「神戸2015 ビジョン」策定 ・「神戸市中小企業活性化プログラム」策定 ・「神戸観光プラン」策定 ・「こうべ農漁業ビジョン2015」策定
平成17年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神・淡路大震災1.17のつどいを実施 ・国連防災世界会議の開催 ・(財)阪神・淡路産業復興推進機構の解散 ・阪神・淡路大震災神戸市災害対策本部を廃止 ・企業誘致を進めるための神戸エンタープライズプロモーションビューローを創設 ・震災10年神戸からの発信 ・「神戸2010 ビジョン豊かさ創造都市こうべ」策定 ・ワールド、MBOにより上場廃止(株式非公開化) 	平成22年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> ・上海万博で「神戸の日」を開催 ・欧州債務危機と世界的な同時不況 ・「知って買って得神戸商店街・市場ガイド」の発行 ・阪神港が「国際コンテナ戦略港湾」に選定 ・東日本大震災の発生と被災地支援 ・震災復興土地地区画整理事業の完了 ・第1回神戸マラソン開催 ・関西イノベーション国際戦略特区の指定 ・「KOBEdE 清盛2012」の展開 ・神戸阪急閉店 ・神戸・ひょうご南京経済貿易連絡事務所廃止 ・富士通テン、神戸工場閉鎖 ・三菱重工神戸造船所、商船建造から撤退 ・アジア進出支援センターの開設 ・関西広域連合へ加入 ・スーパーコンピュータ「京」共用開始
平成18年	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸医療機器開発センター（MEDDEC）完成 ・神戸空港（マリン・エア）開港 ・農漁業ビジョン2010 策定 ・神戸海洋博物館に「カワサキワールド」開設 ・こうべ「健康を楽しむまちづくり」構想が国の地域再生計画に認定 ・神戸ー関空ベイ・シャトル就航 ・理化学研究所分子イメージング研究開発拠点開設 ・のじぎく兵庫国体、のじぎく兵庫大会開催 ・神戸健康産業開発センター（HI-DEC）開設 ・第1回神戸ファッションウィークの開催 ・ミント神戸（神戸新聞会館ビル）の開業 	平成23年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の発生と被災地支援 ・震災復興土地地区画整理事業の完了 ・第1回神戸マラソン開催 ・関西イノベーション国際戦略特区の指定 ・「KOBEdE 清盛2012」の展開 ・神戸阪急閉店 ・神戸・ひょうご南京経済貿易連絡事務所廃止 ・富士通テン、神戸工場閉鎖 ・三菱重工神戸造船所、商船建造から撤退 ・アジア進出支援センターの開設 ・関西広域連合へ加入 ・スーパーコンピュータ「京」共用開始
平成19年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市中小企業活性化プログラム策定 ・神戸コレクション初の海外公演を上海で開催 ・神戸健康科学（ライフサイエンス）振興ビジョン策定 ・次世代スーパーコンピュータの神戸立地決定 ・ポートアイランド西地区に3大学開校 ・第9回世界華商大会開催 ・第1回神戸ビエンナーレ開催 ・企業立地促進法に基づく基本計画の同意 ・神戸の新品認定制度の創設 ・第1回神戸セレクション開催 ・神戸港、尼崎西宮芦屋港、大阪港の一開港化 	平成24年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸阪急閉店 ・神戸・ひょうご南京経済貿易連絡事務所廃止 ・富士通テン、神戸工場閉鎖 ・三菱重工神戸造船所、商船建造から撤退 ・アジア進出支援センターの開設 ・関西広域連合へ加入 ・スーパーコンピュータ「京」共用開始 ・大丸神戸新長田店閉店 ・umie、アンパンマンミュージアム開業 ・ファッション都市宣言40周年記念事業を実施 ・世界初のiPS 臨床研究実施決定 ・震災20年継承・発信事業を実施 ・「国家戦略特区」に指定 ・商店街・市場「応援隊」を発足 ・「神戸灘の酒による乾杯を推進する条例」の施行 ・神戸市雇用対策本部を廃止 ・神戸シアトルビジネスオフィス開設 ・海外ビジネスコーディネーター・観光コーディネーター配置 ・神戸医療産業都市300社・団体の集積達成 ・神戸ときめき商品券発行、KOBEdE トラベルギフト販売 ・都心の将来ビジョン・三宮再整備基本構想策定 ・夜景サミット開催、日本・新三大夜景に認定
平成20年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> ・G8サミット環境大臣会合の神戸開催 ・原油など原材料価格が高騰 	平成25年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ・大丸神戸新長田店閉店 ・umie、アンパンマンミュージアム開業 ・ファッション都市宣言40周年記念事業を実施 ・世界初のiPS 臨床研究実施決定 ・震災20年継承・発信事業を実施 ・「国家戦略特区」に指定 ・商店街・市場「応援隊」を発足 ・「神戸灘の酒による乾杯を推進する条例」の施行 ・神戸市雇用対策本部を廃止 ・神戸シアトルビジネスオフィス開設 ・海外ビジネスコーディネーター・観光コーディネーター配置 ・神戸医療産業都市300社・団体の集積達成 ・神戸ときめき商品券発行、KOBEdE トラベルギフト販売 ・都心の将来ビジョン・三宮再整備基本構想策定 ・夜景サミット開催、日本・新三大夜景に認定
		平成26年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ・震災20年継承・発信事業を実施 ・「国家戦略特区」に指定 ・商店街・市場「応援隊」を発足 ・「神戸灘の酒による乾杯を推進する条例」の施行 ・神戸市雇用対策本部を廃止 ・神戸シアトルビジネスオフィス開設 ・海外ビジネスコーディネーター・観光コーディネーター配置 ・神戸医療産業都市300社・団体の集積達成 ・神戸ときめき商品券発行、KOBEdE トラベルギフト販売 ・都心の将来ビジョン・三宮再整備基本構想策定 ・夜景サミット開催、日本・新三大夜景に認定
		平成27年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外ビジネスコーディネーター・観光コーディネーター配置 ・神戸医療産業都市300社・団体の集積達成 ・神戸ときめき商品券発行、KOBEdE トラベルギフト販売 ・都心の将来ビジョン・三宮再整備基本構想策定 ・夜景サミット開催、日本・新三大夜景に認定

- 平成28年 (2016)
 - ・神戸創生戦略（地方版総合戦略）の策定
 - ・世界に誇る地域発研究開発・実証拠点（リサーチコンプレックス）推進プログラム採択
 - ・水素サプライチェーン実証事業の実施
 - ・神戸スタートアップオフィス開設
 - ・「神戸2020 ビジョン」策定
 - ・熊本地震発生と被災地支援
 - ・アフリカ・ルワンダとの経済連携・交流を開始
 - ・SlowFoodInternational との食に関する連携プログラム実施
 - ・神戸起業操練所開設
 - ・500Startups による起業家育成プログラム実施
 - ・G7神戸保健大臣会合の開催
 - ・NHK 連続テレビ小説「べっぴんさん」放送開始
- 平成29年 (2017)
 - ・神戸開港150年
 - ・神戸医療産業都市にアイセンター開設
 - ・「日本版DMO」神戸観光局の発足
- 平成30年 (2018)
 - ・都市型創造産業の集積にむけた取り組みを開始
 - ・神戸空港民間運営を開始
 - ・大阪北部地震発生と被災地支援
 - ・神戸新開地「喜楽館」の開館